

コホミンde「無声映画」を楽しもう

チャップリンの冒険

国定忠治

2月23日(日)

あそう やた こやた

浅草から活弁士 麻生八咫・子八咫が

コホミンにやってくる

スクリーンの横で躍動感たっぷりに映画に語りをつけていきます。
弁士の話術、ドキドキわくわくのエンターテイメントをお楽しみください。

開演：14時（13時30開場）

1部：チャップリンの冒険

2部：活弁ワークショップ（国定忠治）

3部：瞼の母

申込：1月23日（木）9時から

電話（04-7188-4433）もしくは
窓口へ直接

入場料：1000円（当日支払い）

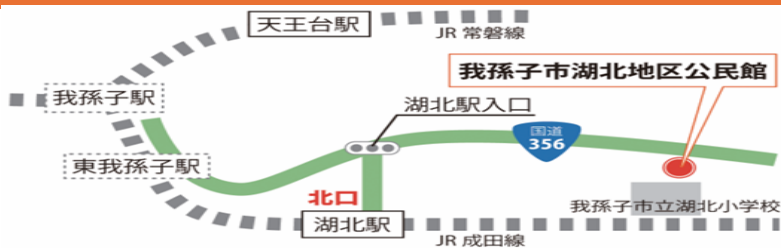
先着200名で締め切ります。

瞼の母

湖北地区公民館（コホミン）

〒270-1122 我孫子市中里81-3

TEL：04-7188-4433 FAX：04-7188-7720





<麻生八咫プロフィール>

活弁士

麻生八咫（あそうやた）

獨協大学卒業後、役者として一人芝居「日傘と剃刀」全国400回公演。活弁士・池俊行氏の活弁「坂本龍馬」との感動の出会いにより活弁士となる。1995年文化庁主催「ジャパン映画フェスティバル」（イタリア）公演。1998年活弁界初の文部大臣賞受賞。2016年麻生八咫・子八咫の記念切手発売。2005年より活弁教室を主宰し後進の指導にも努める。毎年「浅草活弁祭り」「浅草オペラ」公演などを主催。大分県かぼす特命大使。大分県豊後大野市「ふるさと大使」。埼玉坂本龍馬会名誉会長。朗読CD『名人伝/山月記』発売中。



<麻生子八咫プロフィール>

活弁士

麻生子八咫（あそうこやた）

父・麻生八咫の活弁を観て育ち、10歳で浅草木馬亭よりデビュー。2003年第48回文部科学大臣杯全国青年弁論大会・文部科学大臣杯受賞。2008年高校の英語教科書『All Aboard II』（東京書籍）に“A Young Katsubenshi”として紹介される。2005年より師匠麻生八咫と共に「活弁教室」主宰。2016年麻生八咫子八咫の記念切手発売。2020年3月東京大学大学院総合文化研究科博士課程満期退学。英語活弁、講演会、脚本・演出、映像制作等、さまざまな舞台活動を行う。日本弁論連盟理事。タウン誌『月刊浅草』副編集長。埼玉県鴻巣市「こうのす観光大使」。大分県豊後大野市「ふるさと大使」。台東区観光情報発信サイト「TAITOおでかけナビ」ライター。

